

「新春に寄せて」

二〇一七年が始まりました。今年こそ良い年でありますようにとの思いを強くされたのではないのでしょうか。今年には憲法が施行されて七〇年の記念すべき年です。昨年来の安倍政権の暴走ぶりは目に余るものがあります。国民の大多数が反対していたTPP関連法、年金カット法、ギャンブルを助長するカジノ法、そして沖縄でのオスプレイの墜落事故を原因が究明されないまま再飛行を認める。自分達のやりたいことは何があるのかも押し通す。こんな危険な政権は一日も早く退陣してもらおうではありませんか。国民の声を聞く新しい政治を実現致しましょう。

今こそ野党統一候補を実現し、衆議院選挙で勝利するため力を合わせましょう。日本共産党は全力で頑張ります。又、町政でも第六次基本構想に基づく施策が始まります。安心して住み続けられる町づくりへ全力で頑張ります。

寄居町議会議員 田母神節子

大澤博

■寄居町十二月議会報告

十二月の定例町議会における日本共産党町会議員団の質疑要旨をご紹介します。

十二月議会質問のトピックス

■人口減対策に空きバンクで空家の活用を提案…大澤町議

業者との協力で空家を有効活用し定住促進、人口減対策を提案

■子どもの貧困対策として子ども食堂を…大澤町議

貧困家庭の子どもたちに無償で食事を提供する「子ども食堂」に町が支援する制度ができないかと質問しました

■保育・学童保育の充実を求めました…田母神町議

環境整備、職員待遇改善、保育料軽減処置を要求しました

■非核宣言都市にふさわしい取組みを要求…田母神町議

講演会、パネル展示、図書館での常設展示等でのアピール、体験者のお話を聞く平和教育の実施ができないか質問しました



大澤博議員の一般質問要旨

一、空き家の活用について

少子高齢化と都市部人口集中により、当町においても空き家が増加しています。ある自治体では空き家を有効活用し、定住を促進して人口減少対策をしている事に関して伺います。

①空き家の占める割合は、町全体及び地区別、また種類別ではどうなのか伺います

【町長答弁】

平成25年の実態調査では566戸の空き家があり、同年の町全体の戸数は15,250戸で、空き家率は約3.7%となります

す。地区別の割合は市街地4.4%、西部7.1%、桜沢2.4%、折原3.9%、鉢形5.7%、男衾3.3%、用土1.5%となります。

調査では一般住宅や農家の明確な区別がない為、種別についてはお答え出来ません。

②売りたい、貸したい方が利用できる、空き家バンクの設置が必要と考えます

【町長答弁】

県の北部地域振興センターと連携を図り、管内市町の広域的な空き家バンク制度の導入に向けて協議を行っており、早期に導入できるように取り組みます。

二、子どもの貧困対策について

雇用の非正規化がすすみ、格差と貧困が拡大、深刻化しています。子どもの貧困の実態と対策を伺います。

①内閣府から出された「子どもの貧困対策に関する大綱」を受けて、アンケートを実施して実状把握をしたのか。アンケートによる課題は何でしたか

【町長答弁】

町ではアンケートの実施予定はありませんが、県が策定している「埼玉県子育て応援行動計画」の施策に則って、教育や就労等の支援を推進していきます。

②貧困家庭の子どもたちに無償で食事を提供する「子ども食堂」が全国で300ヶ所を超え、町でも子ども食堂への支援が出来ないかという声があります

【町長答弁】

町には「子ども食堂」の開設や支援などに関する問い合わせはありませんが、今後、「子ども食堂」の活動が展開される状況になりましたら、町として出来ることを検討します。

三、獣害対策の促進を

町内に害獣のアライグマ、イノシシ等が出没し防災無線で注意の放送がされています。折原と男衾地区では、150kgを越えるイノシシが捕獲され、農作物への被害も出ていて、昨年男衾地区より獣害対策要望書が出されており、住民が安全・安心に暮らせる、獣害対策が求められています。

①害獣の過去の出没場所と被害場所を記載した、害獣の出没被害マップを作成し配布する事により、住民の安全・安心を今より確保できませんか

【町長答弁】

出没場所の特定が非常に難しいため、マップの作成は考えていませんが、目撃情報が寄せられた場合、警察署、消防署、学校と連携し、パトロールや注意喚起の文書を回覧するなど対応します。②被害を未然に防ぐ為に獣害対処方法を記載した、パンフレットを作成・配布する事で住民の安全・安心を確保できませんか

【町長答弁】

有害獣を刺激することが無いように注意喚起する記事を12月の広報誌に掲載しました。今後も適切な時期に、周知をしていきます。



田母神節子議員の一般質問要旨 裏面



【 福寿草 提供：大平栄さん 】

日本共産党町議団

“第6次寄居町総合振興計画前期基本計画に賛成”

人口減少、少子高齢化の進行と町民意識調査を考慮した「持続可能なまち」となるための施策を、前期基本計画の5つの基本目標として取り組まれます。町民の生活実態・意識を把握した進行管理をおこなうことで、住んで良かった寄居町に発展させる方向性があると判断し賛成しました。

【田母神議員質疑要旨表面からの続き】

一、保育・学童保育の充実を

①保育所の環境整備について

①男衾保育所、城南保育所の建て替えはどのようにしますか

【町長答弁】

増築や修繕等を行い現在に至っています。これらの保育需要などを検討し、公共施設等総合管理計画に沿って安全安心な施設の整備に努めます。

②プレハブ園舎である鉢形学童保育所の今後について

【町長答弁】

寄居町学童保育の会と連携を取りながら、放課後児童健全育成事業を推進したいと考えています。

③定員の2倍以上を受け入れている保育所への指導を

【町長答弁】

利用施設の床面積や必要職員数等を確認しながら、適正な定員の変更手続きを指導したいと考えます。

②労働条件の改善について

公・私立保育所、学童保育所の正規・非正規職員の待遇について伺います。

①年齢別クラスの正規職員配置状況②正規職員の有休、生休年間取得率と非正規職員の取得状況③賃金の状況④非正規職員の時間給、ボーナス等の支給状況⑤交通費の支給状況

【町長答弁】

正規職員は、町立保育所には年齢別クラス担任に1名、民間保育園では、年齢別クラスに1名から3名、学童保育所では1名から3名が配置されています。休暇取得について、町立保育所の正規職員の有休は平均39%、生休はゼロ、非正規職員の有休は93%、生休はゼロ、民間保育園の正規職員の有休は36%、生休は25%です。学童保育所では有休は61%、生休は74%です。賃金は、町立では短大卒初任給で16万2000円、20年目30万7000円。民間保育園では短大卒初任給で16万9625円、20年目20万3500円です。学童保育所初任給は学歴差が無く、14万7850円、20年目22万6100円です。

※勤続年数が長い程、公/民格差が広がります。

非正規保育士の時間給は、町立940円、民間916円、学童保育指導員は862円、ボーナスは民間保育園と学童保育所では支給されています。交通費は正規、非正規職員とも各運営体規定に従い同様に支給されています。

③保育士の資質向上の研修について

①園内研修、職員会議、及び園外研修は、1人何回実施していますか

【町長答弁】

町立保育所の園内研修等は平均年間24回、園外3回、民間保育園では園内25回、園外2回、学童保育所では41回と15回です。

②参加費等の負担、及び非正規職員の参加について

【町長答弁】

正規、非正規とも各運営主体で負担しています。非正規職員は園内研修には参加しているが、園外研修には正規職員が主に参加しています。

④公立保育所での途中入所受け入れ状況について

【町長答弁】

途中入所の受け入れは、配置基準に基づき行っています。配置基準を超える利用希望があった場合は、入所可能な施設を案内しています。

⑤保育料の軽減を考えられませんか

【町長答弁】

国の幼児期養育段階的無償化措置による多子世帯や要保護世帯での保育料の負担軽減を行っています。

⑥格差を是正し誇りが持てるよう更なる支援が必要と考えます

【町長答弁】

重要施策に位置づけ、町立保育所への管理職配置、民間保育園の園舎建替えを行っています。今後も環境改善に向けた取り組みに努めてまいります。

二、非核平和都市宣言の町に相応しい取り組みを

①町民へのアピールについて

①講演会②パネル展示③図書館での常設展示などできないでしょうか

【町長答弁】

講演会やパネル展示は時宜に合った開催を検討します。

【教育長答弁】

図書館の社会科学書架の一部が平和に関する常設コーナーの位置づけになっていると考えています。

②子どもたちへの平和教育について

①絵本等の図書や戦争体験者のお話を聞く等で平和教育ができませんか

【教育長答弁】

国語の文学教材には、戦争を題材にした物語があり、そこで学習をおこなっています。学校によっては、子どもたちが戦争体験者や地域の有識者の話を聞く場を設けるなどの取り組みを行っております。

三、玉淀駅前駐輪場の改善に取り組みを

【町長答弁】

歩道の駐輪について、駐輪場空きスペースの誘導や看板の設置、指導・整理の強化等で解決に努めます。

※一般質問後、歩道の駐輪は無くなっています。